

防災道の駅「ゆふいん」「たるみずはまびら」「都城NiQLL」より 被災地へコンテナ型トイレを派遣 ～ 令和8年熊本地震における被災地への支援 ～

令和8年7月28日に発生した熊本地震の被災地支援のため、九州地方整備局より、防災道の駅「ゆふいん」（大分県由布市）及び防災道の駅「たるみずはまびら」（鹿児島県垂水市）、防災道の駅「都城NiQLL」（宮崎県都城市）に設置している防災用コンテナ型トイレを、被災地である熊本県美里町、宇城市、氷川町へ派遣します。引き続き、被災自治体のニーズを把握して、プッシュ型で支援してまいります。

1. 設置場所等

- 道の駅「ゆふいん」 → 熊本県美里町（美里町カントリーパーク）
〔到着予定時間：7月30日 18時〕
- 道の駅「たるみずはまびら」 → 熊本県宇城市（小川町総合文化センター）
〔到着予定時間：7月30日 21時～22時〕
- 道の駅「都城NiQLL」 → 熊本県氷川町（氷川町伝承館）
※福岡県所有の防災用コンテナ型トイレについても派遣調整中。
〔到着予定時間：未定〕

※到着予定時間は、渋滞等の交通状況によって変わります。

2. 防災用コンテナ型トイレの概要

- 本トイレは、平常時は道の駅で活用し、災害時には被災地に運搬して活用が可能な防災対応型です。
- 浄化処理システムにより、運用時に給水を行えば、水洗用の水は不要。また、太陽光発電・バッテリー等の電源機能も有しており、完全自己処理型トイレとして、使用することが可能です。

<問い合わせ先>

九州地方整備局 道路部 交通対策課 課長 松木（内線 4511）
課長補佐 大川（内線 4512）
代表 092-471-6331 直通 092-476-3534

九州・沖縄 道の駅マップ

令和7年6月13日現在(155駅)

【道の駅】

○ ゆふいん

○ たるみずはまびら

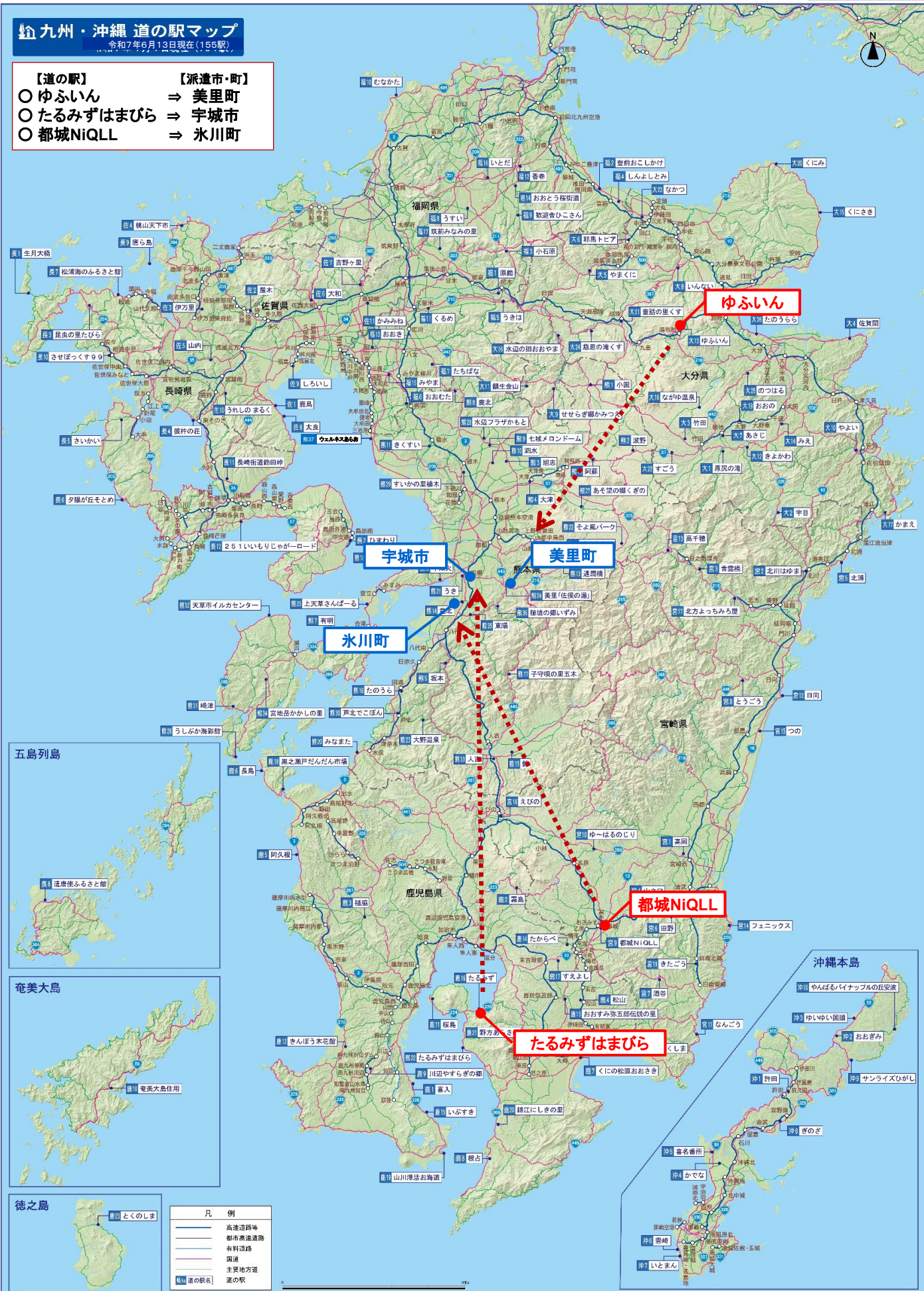
○ 都城NIQLL

【派遣市・町】

⇒ 美里町

⇒ 宇城市

⇒ 氷川町



○災害時は、被災地へ派遣し、公共インフラの機能が停止した地域のトイレ環境改善に寄与するとともに、平常時も「道の駅」で活用

〔防災コンテナ型トイレ1基あたり 洋式便器2台（男性用1台、女性用1台）〕

○微生物・オゾン等による汚水の浄化処理システムにより、洗浄水の循環使用が可能であり、上下水道接続及び汲み取り不要

○太陽光発電及び蓄電装置により、商用電源への接続不要

○状況によりジャッキによる運搬用トラックへの積載が可能

道の駅「都城NiQLL」



道の駅「ゆふいん」



出発の様子

道の駅「たるみずはまびら」



道の駅「ゆふいん」

